

／みるべえ／

11

地域おこし協力隊



道

志村に来てから、4月で1年が経過します。仕事も私生活も、激動の年で、密度が濃く、本当に充実した日々でした。

間違いなく、自分の人生でトップに位置する貴重な1年を振り返って思うこと。それは、道志村に来る事を選択して良かったという実感です。

実際に生活を始める前はどのようなのか判らないことも多かったですが、結果としては、自分が今まで本当にやりたいと思っていたこと、そのために必要な仲間、応援して下さる方々がここにいることがわかりました。

4月以降もさらなる活動の発展に向け、全力で取り組みたいと思っています。(大野航輔)



今

年度の私の活動の柱は三本立てです。「食と農」「森と木」「久保地区の活性化」です。

実際の活動の中では自分の思っただけではやり通せない壁があるかと思いますが、年初計画に沿った活動ができるように努力します。

とはいえ時間等の制約もありますので方向転換など柔軟な対応をします。なにより私の活動は村に住むみなさんとの信頼関係が基礎になっていることを忘れず活動します。

また昨年ほとんど訪れることができなかった素晴らしい道志の山と川を少しでも歩きたいと思っています。(千々輪岳史)



気

づけばもう4月。ようやく道志村の陽気も春らしさを感じるようになりました。

私が道志村に来てちょうど1年が経過しました。大学を卒業したばかりの若輩者を道志村に迎えていただき、この1年間でたくさんの方とお近づきになれてお世話になりました。昨今の今頃では全く想像できなかった自分がいいます。

これからまた新年度の1年がはじまります。どんな嬉しいこと、楽しいことが待っているのか、もうすでにウズウズしています！

新年度は、自分の成せることをひとつでも多くしていきたいと思っています。2年目もどうぞよろしくお願いいたします！(中畠拓哉)

畑

の雪溶けを待ちながら竹ランプ製作を続けています。

穴の大きさや位置のバランスがすぐく難しいです。小さい穴だけでなく、大きい穴もバランスよく配置しないとカッコよくならないことがわかりました。

また、竹を切るのもコツがいるということがわかりました。竹を思い通りに加工するにはもう少し時間と技術と道具が必要そうです。

『竹ランプ』のデザインを考えながら、加工技術も向上していくよう努力していきたいと思っています。(井口陽介)

先

日、ふきのとうを食べました。気づけば食べごろを過ぎているものもあり、雪の下ではとつくに春がやってきていたことを知りました。

これで、道志に来てから季節が一巡りしました。

この一年多くのかたにお世話になり、応援して頂きました。ありがとうございます。今後ともいかに活動を続けていきます。どうぞよろしくお願致します。(香西恵)



道志村地域おこし協力隊とは

2013年度から、5名の隊員が活動しています。3年間、村で地域おこしの活動に携わりながら、任期終了後に向け仕事おこしをしていきます。